



# 山梨県立 都留高等学校



所在地 〒401-0013 大月市大月 2-11-20

電話 0554-22-3125

FAX 0554-22-0902

URL <https://www.tsuru-h.ed.jp>

E-mail [info@tsuru-h.ed.jp](mailto:info@tsuru-h.ed.jp)

創立 明治33年4月17日

課程 全日制・定時制

利用交通機関 JR 中央線大月駅下車 徒歩8分  
富士急行線大月＜都留高校前＞駅下車 徒歩2分

教員数 49名(全日制 43名 定時制 6名)

生徒数 508名



## 校訓

質実剛健・自学進取

## 学校の特徴

本校は、明治33年の創立以来、一世紀以上にわたり、県内屈指の伝統校として地域に深く根を下ろしてきました。卒業生は3万5千有余名を数え、現在も各界に優秀な人材を輩出し続けています。

本校の最大の特徴は、自由な雰囲気のもと、生徒一人ひとりが様々な活動に懸命に取り組み、生き生きとした学校生活を送っている点にあります。

以下は本校生徒の生の声です。参考にして下さい。

### 3年次男子

都留高校では、校訓の「質実剛健・自学進取」のもとで、個性豊かな仲間と共に学校生活を送っています。勉強面では先生方の支えもあって、質の高い学習ができます。

部活動面にも力を入れており、関東大会に出場している部も多くあります。

また学園祭をはじめ、生徒が楽しむことができる学校行事もあり、最高の高校生活を送ることができます。

### 3年次女子

都留高校では、「質実剛健・自学進取」という校訓のもと質の高い文武両道を目指し、日々学習や部活動に取り組んでいます。

また、仲間とともに創り上げる学園祭や球技大会では、達成感を得られることができます。

ぜひこの都留高校で、充実した高校生活を送りましょう。

## 単位制普通科

本校は平成14年度より単位制に改編されています。単位制高校の利点を生かし、生徒の能力に応じた多様な科目を用意するとともに、生徒の可能性を十分に伸ばし、より豊かな人間性を備えた人材を育てていきます。

### ■教育目標■

- ① 知・徳・体の調和のとれた人間力を育み、次代の地域と日本を担うグローバル人材を育成する。
- ② 長所を伸ばし自己有用感を育むなかで、各自が納得できる進路の実現を図る。

### ■重点目標■

- ① 質の高い文武両道を求め、知・徳・体の調和のとれた生徒を育成する。
- ② 自他への思いやりや優しさ、困難を乗り越える勇気と粘り強さを併せ持つ生徒を育成する。
- ③ 自ら学び、判断し、行動する姿勢を求め、次代の社会を担い、自立して生きていく力を培う。

## 定時制

定時制は、もともとは勤労青少年のための課程で、本校には単位制普通科(夜間)が設置されています。そのため、教科書無償制度や給食代の一部補助もあります。通常は4年間学びますが、中央高校通信制との併修により3年で卒業することも可能です。

## 自学研鑽室

本校には、大小合わせて三つの「自学研鑽室」(＝自習室)が設置されています。自主的な学習を行う場として、早朝、放課後、土・日曜日、長期休業中などに利用可能です。学習参考書や新書をはじめとした書籍が充実しており、各座席が仕切られているので、落ち着いた雰囲気の中で集中して学習に取り組むことができます。また、三室のうち一室には、調べ学習やリスニング学習のためのWi-Fi環境も整っています。

## 昨年度の進学状況（人数）

昨年度の進学状況（人数）

（現役のみ）

### ◎国公立大学（総計）

弘前大学（1） 東北大学（1） 筑波大学（1）  
東京学芸大学（2） 一橋大学（1） 横浜国立大学（1）  
山梨大学（医）（2） 山梨大学（教育）（1）  
山梨大学（工）（5） 山梨大学（生命環境）（1）  
新潟大学（1） 信州大学（2） 東京都立大学（4）  
公立小松大学（1） 叡啓大学（1） 山梨県立大学（2）  
都留文科大学（文）（2） 都留文科大学（教養）（7）

### ◎私立大学（総計）

早稲田大学（8） 国際基督教大学（2） 上智大学（1）  
明治大学（8） 青山学院大学（2） 立教大学（1）  
中央大学（6） 法政大学（10） 東京理科大学（1）  
芝浦工業大学（5） 工学院大学（3） 成蹊大学（2）  
國學院大学（1） 東京女子大学（2） 東京薬科大学（1）  
明治薬科大学（1） 日本大学（7） 東洋大学（5）  
駒澤大学（4） 専修大学（3） 東京電機大学（3）  
東京都市大学（1） 東京農業大学（1） 北里大学（1）  
津田塾大学（3） 大妻女子大学（1） 実践女子大学（5）  
東京経済大学（8） 明星大学（13） 他多数

### 令和6年度 進学者数

国公立大学【36】

私立大学【91】

短期大学【4】 専修学校【12】 文科省管轄外【1】

## 部活動の状況

本校の部活動は大変活発で、大多数の生徒が学業との両立を図り文武両道を実践しています。部活動を通して、仲間と共に切磋琢磨し合い、心身を鍛えたり、感性を高めたりしています。

### 体育局

野球・陸上・サッカー・水泳・ハンドボール・ソフトテニス・卓球・ワンダーフォーゲル・バレーボール・バスケットボール・バドミントン・剣道・柔道・空手道

### 文化局

吹奏楽・美術・書道・茶道・写真・軽音楽・放送・合唱・囲碁将棋・箏曲・自然科学

### 同好会

ボランティア・英語・新聞

※令和7年度県高校総体 5月9日

男子総合 21位 / 女子総合 16位



## 自ら「学ぶ力」「考える力」「実現する力」に効く！

### 『都留高探究プロジェクト』

本校では、「総合的な探究の時間」において、1、2年次生全員が「都留高探究プロジェクト（通称：つる探）」に取り組んでいます。これは、生徒



一人ひとりが社会や地域の課題に目を向け、その中で「もっと知りたい」「解決したい」と思うことについてテーマを設定し、探究する活動です。この探究学習は単なる調べ学習ではなく、研究手法に「実験、観察、フィールドワーク、施設訪問、インタビュー、アンケート調査」など、アクティブな探究活動を必須としている点に本校ならではの特征があります。

研究テーマとして、地域課題やSDGsに関連した研究が増えています。具体的には「大月駅北側空地の土地利用の構想と大月市の未来」「おとぎ話とSDGsで絵本を作る」「大月の植生とその保全」「コミュニティスクールの可能性～POSTMAN PROJECTを通して～」など、研究テーマは多岐に渡り、この「つる探」を通して本校が育成を目指す6の資質・能力を身につけることができます。

—都留高探究プロジェクト 生徒感想—

- ・一つの問題に対して色々な視点を持つことが出来、他方から物事を考えられるようになったことが一番成長できたことだと思う。
- ・部活動やクラスが違い、あまり関わりがない人とも関わりを持つことができてよかった。

## 主な学校行事

|     |                                       |
|-----|---------------------------------------|
| 4月  | 始業式・入学式・対面式・新入生オリエンテーション・応援練習         |
| 5月  | 県高校総体・第1回定期試験・創立記念日                   |
| 6月  | 若鶴祭                                   |
| 7月  | 三者懇談・夏季休業・夏期課外・登校学習会・SAキャンプ           |
| 8月  | 夏季休業・夏期課外・オープンスクール                    |
| 9月  | 第2回定期試験・体育祭                           |
| 10月 | 新人戦・東京都立大学訪問（1年次SA）・先進研究施設訪問（2年次SA）   |
| 11月 | 県高校芸文祭・第3回定期試験                        |
| 12月 | エネルギー教育推進事業（1年次）・三者懇談・修学旅行（2年次）・冬季休業  |
| 1月  | 冬季休業・大学入学共通テスト・文化局発表会・スキー教室（1年次）      |
| 2月  | 第4回定期試験                               |
| 3月  | 卒業式・つる探成果全体発表会・球技大会・グローバル研修・終業式・年度末休業 |